第1回那覇空港構想段階PI評価委員会 議事概要

1. 開催日時

平成20年10月3日(金)14:00~15:15

2. 開催場所

内閣府沖縄総合事務局 2階共用会議室

3. 出席者

上間 清 琉球大学名誉教授

大城 浩 弁護士

崎山 律子 フリージャーナリスト

堤 純一郎 琉球大学工学部環境建設工学科教授

廻 洋子 淑徳大学国際コミュニケーション学部教授

4. 主な議題

- (1) これまでの経緯について
- (2) 那覇空港構想段階 P I 実施計画 (案) について
- (3) 那覇空港構想段階の進め方について

5. 議事概要

- (1)委員の互選により上間清委員が委員長に選任された後、廻洋子委員が委員長代理に選任された。事務局より、議事次第の議事に沿って各資料を説明し、その後、質疑応答がなされた。
- (2) 本委員会にて了承を得られた内容は、以下のとおり。
 - (イ) 構想段階PI実施計画(案)の基本方針について
- (ロ) 那覇空港構想段階検討の進め方について
- (ハ) 構想段階 P I 実施計画 (案) の基本方針の文言に関し、「中立・公正」を「公平・公正」を修正することについて
- (3) その他、主な意見は以下のとおり。
 - (イ) これまで実施してきたPIステップ1~3の意見については、構想段階での 検討において、できる限り反映すること。
 - (ロ) 構想段階 P I 実施計画 (案) の情報提供・意見収集について、各手法の実施 回数を記載した方が、実施計画としてより分かりやすい。
 - (ハ) 可能であれば、東京など県外での空港関係者、旅行業者への説明会を実施した方が良いのではないか。
 - (二) 構想段階PIを進めるにあたり、今後のスケジュール管理について適切な時間管理を行うことが重要である。
 - (ホ)会議では、技術検討委員会での検討状況及び今回のプロジェクトと関係がある報道資料等を参考として情報提供して欲しい。
 - (へ) 現ターミナルの整備計画について、県民の関心も高いことから、いずれかの 時期に説明を行なう必要があるのではないか。